

企業・団体の皆様へ

授業テーマを募集しています

～大学と一緒に教育・人材育成を!～

広島市立大学では、企業や団体の皆様と連携し、
学生の実践的な学びの機会を提供しています。



産学連携教育とは?

目的 企業や団体の皆様からテーマや課題をご提供いただき、
学生が実社会とつながる学びを実践する教育プログラムです。
企業・団体と大学が連携し、多様な授業を通して
地域社会や地域産業を担う人材の育成を目指します。



企業・団体

大学で講義や演習を
受け持っていただきます。



広島市立大学

授業の実施に向けた
調整を行います。



学生

地域社会とつながる学びで
地域への関心を深めます。

豊富な実績!

参加団体・企業数(延べ)

27社

履修学生数(延べ)

237人

(情報科学研究科・情報科学部
対象プログラム 2025年度実績)

企業・団体が参加するメリット



学生と交流できる!

学生と出会い、自社の魅力や
事業を伝えることができます。



新しい発想、
アイデアが生まれる!

学生ならではの
柔軟な発想に出会えます。



大学との連携に
つながる!

共同研究やプロジェクトなど、
将来的な連携へつながります。



地域・社会への貢献!

人材育成や地域社会への
貢献につながります。

? よくある質問

Q 費用はかかりますか?

A 授業提案に費用はかかりません。
授業実施に必要な経費(講師派遣
や実験機材や消耗品の購入費)は
提案者様でご準備いただきます。

Q どのようなテーマを
提案できますか?

A 業界・仕事・技術の紹介、
実際の課題、システム開発の
テーマなど、幅広くご提案
いただけます。

Q 企業はどのくらい
授業に関わりますか?

A 1回の講義から、成果発表を
含む演習や評価まで、
授業によって異なります。
詳しくは大学と調整します。

産学連携教育についてはこちら

制度の詳細・募集・最新情報・FAQなどをWebページでご案内しています。
下記URL又は右記のQRコードからご確認ください。

【URL】<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/service/sangaku-edu/>



対象別に選べる産学連携教育プログラム

①全学部対象プログラム

NEW 広島県の産業と技術

広島地域を支える多様な産業について学ぶことを目的とした座学形式。
企業・団体は、1回出講し、テーマに沿った講義を実施する。
評価は、本学の教員が担当。



参加企業・団体の例 広島県の伝統産業・農業・食品産業・工業・マスコミ
医療・広島県（観光）・広島市（経済振興）ほか

対象学生 学部1・2年（国際学部・情報科学部・芸術学部）

〔スケジュール〕



学生の声

・社長さんや技術者の熱い思いが伝わって良かった。
・東京や大阪の大企業への就職しか考えてなかったが、広島（地元）の中小企業も視野に入りたい。

②情報科学研究科・情報科学部対象プログラム

情報科学分野の学生を対象とした
講義演習型の3つのカリキュラム

タイプA 知る！ 講義形式



地域や企業の課題、IT人材育成の必要性や課題解決に向けた取り組みを講述する座学形式。企業・団体は1回以上出講し、テーマに沿った講義と小課題の評価を担当。

対象学生・授業名 学部2年「実践的ICT活用事例」



タイプB 深める！ 演習形式



企業・団体から提示された課題に対し、学生が背景調査や解決プロセス（グループワーク等）を体験する演習形式。団体・企業はプロセス指導と成果評価を担当。

対象学生・授業名 学部2年「課題解決型演習」大学院1・2年「プロジェクト演習」



タイプC 実践する！ 実習形式



現場での就業体験を通じ、実践的なシステム開発に取り組む実習形式。企業・団体は学生を現場で受け入れ、開発指導と評価を担当。

対象学生・授業名 学部3年「システム開発実践」大学院1・2年「高度システム開発」



学生の声

普段は意識しない問題の解決に取り組み、課題解決の知識やチームでの進行方法を学ぶ機会になりました。



申し込み・問い合わせ先

お気軽にお問い合わせください！

①全学部対象プログラム

申込先 右のQRコードから申し込みください。

問い合わせ先 sangaku-all@m.hiroshima-cu.ac.jp



②情報科学研究科・情報科学部対象プログラム

申込先 右のQRコードから申し込みください。

問い合わせ先 sangaku-edu@m.hiroshima-cu.ac.jp

